

# 行政報告

令和 7 年 12 月 2 日  
第 4 回 瀧上市議会定例会



本日ここに、令和7年第4回定例会を招集いたしましたところ、議員各位には、御出席を賜り、誠にありがとうございます。

提出議案の審議に先立ち、第3回定例会以降の市政にかかわる主な事項の報告と、提出議案の概要について申し上げます。

はじめに、クマ対策について申し上げます。

本県では今年度、クマの出没が多発し、11月15日現在で目撃件数が1万2千件以上、捕獲頭数が2千頭を超えている状況となっており、本市においても、11月30日現在、目撃件数が348件、捕獲頭数が22頭と、過去最多であった令和5年度を大幅に上回っております。

クマの出没が市街地まで及んでおり、日常生活に深刻な影響が生じていることから、鳥獣被害対策実施隊、県及び警察などの関係機関と連携を強化し、引き続きクマによる被害の防止と市民の安全確保に向けた対策を講じてまいります。

なお、連日のクマの出没事例の増加を受け、喫緊の安全対策が必要であるものと判断し、11月7日には捕獲器の購入等に係るクマ対策関係予算を専決処分しております。

次に、市制施行20周年記念式典について申し上げます。

11月9日、市民センター「かたりあん」を会場に、潟上市市制施行20周年記念式典を挙行し、令和元年以来6年ぶりとなる表彰のほか、記念講演を実施いたしました。

第1部の記念式典においては、長年にわたり本市の各分野の進展に多大なる御尽力を賜りました功労者3名に対し功績を顕彰するとともに、日頃より卓越した実践的活動を継続されている3団体に対し深甚なる感謝の意を表しました。

第2部の記念講演では、キャスター・ジャーナリストである安藤優子氏を講師としてお招きし、「報道の現場から見る日本」と題し、御講演いただきました。

安藤氏の長きにわたる取材の経験と貴重なエピソードが惜しみなく披露され、多くの来場者が歴史や社会に対する新たな視点や学びを得るきっかけとなりました。

本式典は、本市の20年の歩みを改めて顧みて、本市の魅力を広く内外に発信し、将来の更なる飛躍を図るための非常に重要な機会であり、ここに、受賞者の皆様に改めて祝意を表しますとともに、御多用中にもかかわらず、御臨席を賜りました議員各位並びに関係各位に厚く御礼申し上げます。

次に、NHK番組の公開収録について申し上げます。

11月1日、2日、NHK秋田放送局と潟上市の共催による、潟上市市制施行20周年記念事業として、NHK教育テレビジョンの子ども向け番組「ノージーのひらめき工房」の公開収録が市民センター「かたりあん」を会場に行われました。

事前の観覧に応募し、当選した御家族など102組、354名が公開収録に参加し、本市や秋田県にゆかりのある題材による工

作ショーをお楽しみいただきました。

次に、ごみ処理広域化について申し上げます。

ごみ処理広域化につきましては、これまで「秋田市・潟上市・八郎湖周辺清掃事務組合ブロック広域化協議会」において協議を進めてまいりましたが、8月下旬に由利本荘市から、当ブロック広域化協議会への参加依頼がありました。

これを受け、11月20日に開催しました臨時協議会において、由利本荘市の協議会への参加について協議し、「現行のスケジュールに遅れが生じないこと」「ごみ量が増えても建設が可能であること」を確認したほか、由利本荘市が参加することで、全自治体がスケールメリットを得ることが明らかとなったことから、由利本荘市の協議会参加を承認したところであります。

今後は、由利本荘市を含め構成する8自治体で、ごみ処理広域化に向け取り組んでいくこととしております。

次に、消防広域化について申し上げます。

男鹿地区消防一部事務組合と湖東地区行政一部事務組合を構成する5市町村において、10月から11月にかけて臨時議会が開催され、新組合の設立、現組合の解散、現組合同規約の一部改正及び財産処分に関する議案が、それぞれの議会で可決されました。

これを受け、11月25日にサンルーラル大潟において、「男

鹿潟上南秋消防組合設立に関する協議書調印式」を開催し、新組合の設立について正式に合意いたしました。

現在は、秋田県知事に対し新組合設立の許可申請を提出し、年内には許可を得られる見込みとなっており、本定例会には、新消防本部の運用開始のために必要な関係予算を提出しております。

令和8年1月1日の新組合設立、4月1日からの運用開始に向けて、今後も関係機関と密接に連携しながら、必要な準備を着実に進めてまいります。

次に、火葬場の運営について申し上げます。

湖東地区行政一部事務組合が所掌する火葬場に関する事務が同組合の解散に伴い今年度末をもって終了することを受け、本市、八郎潟町及び井川町により協議を行った結果、令和8年度からは、本市が同組合から火葬場に関する事務及び財産を承継するとともに、八郎潟町及び井川町から火葬場に関する事務の委託を受けることといたしました。

本定例会には、令和8年度以降の火葬場の運営に向け、火葬場設置条例案及び事務の委託の議案を提出しております。

次に、「すぱーく天王」室内ゲートボール場の無償譲渡について申し上げます。

高齢者の健康増進や生きがいづくりなどを目的として建設さ

れ、これまで潟上市社会福祉協議会が管理してきた「すぱーく天王」室内ゲートボール場につきましては、近年、市内スポーツ団体による利用が増加し、施設の用途に変化が見られる状況となっており、これを踏まえ、同協議会から本市に対し、当該施設の無償譲渡の申出がありました。

無償譲渡を受けた後、本市においては「すぱーく天王」を体育施設として位置付け、引き続き市民の利用に供することとするため、本定例会に係る条例の改正案を提出しております。

次に、プラザの湯について申し上げます。

昭和デイサービスセンターにおける一般入浴事業「プラザの湯」を運営する民間事業者の公募を昨年と今年の2回実施しましたが、いずれも応募がなく、施設の老朽化に伴い必要とされる改修費用や、物価高騰による光熱水費の増加により市直営での運営継続は困難と判断し、令和8年3月をもって一般入浴事業「プラザの湯」を廃止するための手続を進めてまいります。

なお、この方針については11月20日、市民センター昭和館で開催した報告会において説明し、市民23人に御参加いただき、御理解をいただいております。

次に、追分保育園の民営化について申し上げます。

9月から市と選定法人「社会福祉法人 風の遊育舎」の二者で協議を進めてまいりましたが、11月27日には保護者13人の参

加のもと、保護者・市・選定法人の三者による協議の場を設け、移管に当たっての園児に対する配慮や継承する保育内容等について意見交換を行いました。

保護者の御理解をいただきながら、民間事業者による運営への移行が円滑に実現するよう引き続き三者で協議を重ねてまいります。

次に、ふるさと納税の寄附状況について申し上げます。

本市のふるさと納税の寄附申込額は、10月末時点で13億3千万円に上り、前年同月比約33倍と非常に好調に推移しております。

このペースが継続した場合、改めて関係予算の提出が必要となることも見込まれるため、今後の寄附の動向を慎重に見極めるとともに、引き続きふるさと納税による更なる寄附拡大に努めてまいります。

次に、包括連携協定について申し上げます。

10月8日、潟上市と中央大学との包括連携に関する協定締結式が行われました。

本協定は、相互の協力関係をより一層強化し、幅広い分野において包括的な連携を推進することにより、地域課題の解決、地域の活性化並びに大学の教育及び研究の充実を図り、地域を始めとした社会全体の持続的かつ公正な発展に寄与することを

目的とし、8つの連携事項を定めております。

本協定に基づき、本市では現在、同学が2027年4月に開設予定の情報農学部（仮称・設置構想中）の現場実践型科目の実施に向けた連携を最初の取組と位置付け、協議を進めているほか、将来的には、学生が実体験を積みながら成長し、本地域にも新たな風を吹き込んでいただけることを期待しております。

次に、令和8年度当初予算編成方針の概要について申し上げます。

本市の財政状況における歳入については、令和7年度は地方税が30億円を超える見通しで、今後数年間はおおむね横ばいと見込んでいる一方、普通交付税は国税や地方財政計画の影響、人口減少等により徐々に減少していくものと予想しております。

歳出については、給与改定などによる人件費の増、少子化対策や高齢化に伴う社会保障関係経費の伸びによる扶助費の増を見込んでいるほか、物価高騰やデジタル化の影響により、物件費の削減が難しい状況であり、令和8年度以降においても厳しい状況が続くものと予想しております。

しかしながら、令和8年度を始期とする「第3次潟上市総合計画」及びその重点プロジェクトである「進化する潟上～3つの力の創造～」並びに次期潟上市総合戦略に基づいた諸施策を着実に推進するため、「稼げる力」「支える力」「考える力」

の3つの力を政策の柱に据え、優先的、重点的に進めるべき施策を定めた「重点施策推進方針」に基づき、世代を超えた多くの方々が「暮らし続けたい」「暮らして良かった」と実感し、潟上市への「愛着心」を抱ける、魅力あふれるまちづくりの実現に向け、限られた政策財源の「選択と集中」を進め、予算編成に取り組んでまいります。

本定例会には、令和7年度潟上市一般会計補正予算の専決処分の承認、潟上市火葬場設置条例（案）ほか10件の条例案、2件の事務の委託、令和7年度潟上市一般会計補正予算（案）2件、各特別会計補正予算（案）5件についての議案を提出しております。

以上が行政報告並びに本定例会に提出しております議案の概要であります。適切なる御決定を賜りますようお願い申し上げます。私からの報告とさせていただきます。